

子どもをとりまく社会課題

～ヤングケアラー問題から考える～

1. 趣旨

感染症や戦争など近年まれにみる社会の大きな変動の中で、高齢者のみならず社会的に支援を要する方は増えています。そして地域のつながりが薄れていく中で孤立化による問題も様々な年齢層へ影響を及ぼしています。

子どもを取り巻く環境も同様であり、貧困、虐待、孤立など成人でも解決が難しい課題に対してSOSを発信できないままの環境に置かれているケースも少なくありません。

課題解決のためには、児童分野の支援だけではなく医療機関はじめ様々な主体の連携が必要となってきます。

しかし、私たちはその状況を理解しているでしょうか？

子どもやその支援者は、どんな困難に直面しているのか、周囲はどうサポートすべきか、関係者のみならず地域の皆さんと共に理解を深め広げることで、様々な取り組みに繋げていくことを目的として開催します。

2. 日時 2023年12月 2日（土）
午後1時～午後4時00分

3. 会場 福島県男女共生センター 研修ホール

4. 主催 福島県医療ソーシャルワーカー協会

5. 参加対象

関心のある住民の方、学生、介護支援専門員、地域包括支援センター職員、相談支援事業所職員、公認心理師、臨床心理士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、児童・障がい・高齢福祉関係職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、医療関係者、教育関係者、民生児童委員、医療ソーシャルワーカー 等

6. 講師

安部郁子 氏
福島大学人間発達文化学類 特任教授

7. 日程

13:00 受付開始

13:30 開会

講演 安部郁子 氏（120分）

事例提供者 福島県立医科大学附属病院 MSW 齋藤圭太 氏

15:30 休憩

15:45 質疑応答

16:00 閉会

8. 定員 150名（定員になり次第締め切ります）

9. 申込 QRコードより申込み

10. 参加費 無料

11. 問合先 なでしこ川俣 熊坂隆志 TEL024-566-2661